

「くらしの中のエネルギー」の学習活動・内容

1.身近なエネルギー くらしの中のエネルギー

わたしたちの身のまわりでは、いろいろなエネルギー（ものを動かす力）が使われています。どんなエネルギーが使われているか、絵の中からさがして書きましょう。



わたしのさがしたエネルギー

ヒント

- ・まわりを照らす光のエネルギー。
- ・電池（バッテリー）も電気の力を伝えます。
- ・電車のモーターを動かす力もエネルギー。
- ・動くものを動かす力もエネルギー。
- ・ものを動かす力もエネルギー。

子どもへの指示1

絵を見て、使われているエネルギーを探し、わくの中に書きなさい。

エネルギーとは、ものを動かす力であることを説明し、下のヒントを参考に探させる。
挙手指名し、発表させる。

子どもへの指示2

探したエネルギーを色鉛筆を使って、ヒントのように仲間分けをしましょう。

次のように指示する。

明るくする光のエネルギーは赤で囲みましょう。

電池（バッテリー）のエネルギーは、緑色で囲みましょう。

電車のモーターを動かすエネルギーは青色で囲みましょう。

重い物を動かすエネルギーは茶色で囲みましょう。

温める熱のエネルギーはオレンジ色で囲みましょう。

拡大コピーした図を提示し、順に確認していく。

チェック

エネルギーの仲間分けの例

明るくするエネルギー

灯台・電車のライト・車のヘッドライト・ネオン・電気スタンド・店の照明など

電池（バッテリー）のエネルギー

携帯電話・パソコン（車）など
電車のモーターを動かすエネルギー

電車

重い物を動かすエネルギー

車・リフトなど

温める熱のエネルギー

レンジ・トースター・コーヒーメーカーなど